

なかよく たっしやて きはる子

朽木東小学校だより第14号 令和7年2月25日 文責：校長 岡本 等

いぬ一月、逃げる二月、去る三月・・・と言いますが、2月もあっという間に過ぎてしまい、3学期の日数も残りわずかになりました。大きな行事が少なかった分、ゆったりしっかりと学習できたかなと思いますが、早い学年では1年間の総まとめの学習が始まろうとしています。

年度末の慌たらしさを感じるようになってきました。

2月7日学習発表会



学校開放日（学習発表会）には、大変多くの方に来ていただくことができました。予定していた発表方法を変更し、お子さん以外の学年は大型モニターで聞いていただくことになりましたが、どの学年も工夫を凝らした発表になり、成長を感じていただけたのではないのでしょうか。特にタブレットパソコンを使用する発表では、子どもたちのスキルアップを感じました。また、聞く人を意識して大きな声で話すという経験も、小規模校では大変貴重な機会です。今後も大切にしていきたいと思います。

（写真）

- 5年生 フローティングスクールで学んだことをきっかけに、琵琶湖の生き物や観光について調べて発表しました。
- 6年生 修学旅行で行った広島で学んだこと、戦争当時の様子についてまとめ、発表しました。実物大の原子爆弾の模型を作りました。

2月18日なわとび大会

休み時間に熱心に練習している姿をたくさん見かけました。大会当日も自分ができる最高のパフォーマンスを見せようと、どの子も一生懸命にがんばっていました。

なわとび大会では、個人技だけでなく、たてわり班での大縄跳び（ハの字跳び）にもチャレンジしました。

さすが6年生。一人ひとりの動きに合わせてうまく縄を回していました。小さい学年は上の学年の動きをまねて、できるだけ連続して跳べるように頑張っていました。本校の縦割りのよさを感じる取組です。



みんなとても上手！
リズムよく、連続で跳べるよ！

令和7年度PTA新役員決定

2月7日（金）にPTAの新旧役員の皆さんに集まっていただき、令和7年度の役職を決めていただきました。

会 長
副会長
副会長
事業部

広報部

6年度の皆さん、お疲れさまでした。引き続きPTA活動へのご協力よろしくお願いします。

7年度の皆さん、一年間よろしくお願いいたします。



4年生だけの学級閉鎖ってあるんですか？

学習発表会の日、「4・5年生って複式学級ですが、4年生だけの学級閉鎖ってあるんですか？」という質問を受けました。

そうなんです。実は、正式には【学級閉鎖】ではないんです。

もともと学級閉鎖には「何人（何％）休んだら…」という明確な基準はなく、感染の拡大状況を見ながら、今後も増え続けるかもしれないという時に、学校医と相談し決めています。

幸い本校は学年で学習することが多く、5年生がみんな元気だったので、4年生だけという判断をしました。ちなみにその根拠は学校保健安全法です。

（出席停止）

第十九条 校長は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

（臨時休業）

第二十条 学校の設置者は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

この質問を受けて何よりもうれしかったのは、複式ですが、一つの学級として認識していただけていることです。今後も今回のようなケースが生じるかもしれませんが、あらかじめご了承ください。



6	木	2・3年読み聞かせ 地区別児童会 6年同窓会入会式
7	金	3年立志祭 委員会活動（最終）
11	火	（中学校卒業式）
13	木	予行会
18	火	前日準備 1236年 12:20 下校
19	水	卒業証書授与式 全校 11:20 下校
20	木	春分の日
21	金	給食終了 全校 14:20 下校 （子ども園卒園式）
24	月	修了式 全校 11:20 下校

新入学（園）児と高齢者の交通事故防止運動

3月15日（土）～4月15日（火）

（滋賀県・滋賀県交通対策協議会）



車の運転には
十分気をつけて！

【学校評価の結果について】



がんばりました

昨年12月に実施した学校評価の結果をお知らせします。

学校評価は、学校経営を見直す機会として実施し、良いことは次年度に引き継ぎ、改善すべき点は、職員会議や学校運営協議会で話し合い、取組を見直したり新しい取組を始めたりする参考にしています。

なお、今年度は、学校や家庭での取組に対する意見を、児童と保護者で比較できるように評価項目を一部見直しました。（詳細は裏面をご覧ください。）

<結果の概要>

- ・おおむね、よい評価をいただいています。
- ・気になる点は、家庭学習と読書週間に関する親子での意識の違いです。
子どもはできている、していると思っていても、親目線では不十分というところでしょうか。学校としては、宿題の出し方を工夫する必要があるのではないかと考えられます。
- ・学校運営協議会の中で、家庭での様子を学校評価で聞くのは難しいのではないかと、という意見をいただきました。
- ・保護者評価をQRコードにしたためか、回答率が低くなってしまったことが課題です。



はんせい

新しい職員を紹介します

はじめまして。

朽木地域の学校は初めてなので、これからが楽しみです。どうぞよろしくをお願いします。



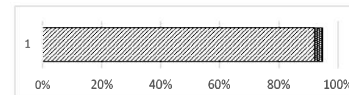
令和6年度朽木東小学校学校評価 保護者・児童比較表

評価領域	保護者評価	プラス	100%	80%	60%	40%	20%	0%	評価項目	0%	20%	40%	60%	80%	100%	ラス評価	児童評価
確かな学力を育てる教育	学校は、基礎的・基本的な学習内容の定着に努めている。	87%							1基礎・基本の定着							92%	毎日の勉強はよくわかります。
	お子さんは、すすんで家庭学習に取り組んでいる。	60%							2家庭学習の充実							82%	家で、宿題や自主学習にすすんで取り組んでいます。
	学校は、体験的な学習や問題解決的な学習を十分に取り入れている。	93%							3体験的な学習や問題解決的な学習の充実							79%	不思議だなと思ったことや分からないことを進んで調べたり、観察したりしました。
	学校は、個に応じた学習指導に努め、学ぶ楽しさを味わわせている。	87%							4個に応じた指導の充実							74%	勉強でわからないところがあれば質問し、楽しく勉強することができました。
	お子さんは、読書の習慣が身に付いている。	44%							5読書活動の充実							79%	学校や家で、すすんで本を読みました。
豊かな心、健やかな体を育てる教育	学校は、道徳や体験活動などを通して豊かな心を育てようとしている。	100%							6道徳教育の充実							97%	道徳の時間などに、相手の気持ちを考える、ルールを守るなどのことをいっしょうけんめい考えました。
	学校は、相手の気持ちを理解し、互いに認め合い、協力し、助け合う人間関係づくりを推進している。	100%							7仲間づくり・集団づくり							89%	友達と協力し合い、助け合いながら生活していました。
	お子さんは、早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き等の習慣が身に付いている。	81%							8健康づくり							82%	早ね・早起き・朝ごはん・はみがき、好き嫌いなく食べることができました。
	お子さんは、うがい・手洗いなど感染症対策を意識している。	87%							9感染症対策							89%	うがい・手洗いなどができました。
生徒指導	学校は、いじめが起こらないための適切な指導や、子どものことを相談しやすい雰囲気づくりに努めている。	93%							10いじめ・不登校等への対応							89%	人にいじわるや仲間はずれをしないようにしています。
	お子さんは、気持ちのよいあいさつや、正しい名前の呼び方、時と場、相手に合った言葉遣いができている。	69%							11基本的生活習慣の定着							97%	自分から元氣よく大きな声であいさつができました。
	学校は、子どもの実態に応じた生活指導ができている。	80%							12望ましい行動様式							89%	生活目標を守るなど、めあてや目標をもって活動しました。
特別支援教育	学校は、子ども一人一人に対する説明の工夫や視覚による支援(目で見てわかるものを提示する)等により、誰にも分かりやすい教育環境を作るよう努めている。	87%							13特別支援教育の充実							87%	全校で活動するときなどに、友達ひとりひとりのことを考えて行動できました。
人権教育	学校は、人権教育の視点に立った指導を通して、子どもの人権意識を磨くように努めている。	93%							14人権教育の充実							95%	友達に親切にしたり、相手の気持ちを考えたりすることができました。
安全・安心な教育環境の整備	学校は、登下校の安全確保や不審者対策を実施し、安全で安心できる学校づくりに努めている。	93%							15登下校の安全確保							95%	登校や下校、休み時間など、安全に気を付けています。
	学校は、避難訓練などを通して、「みんなの命をみんなで守る」「自分の命を自分で守る」児童の育成に努めている。	100%							16防災教育の充実							97%	ひなん訓練に真剣に取り組み、「自分の命を自分で守る」ことができるようになりました。
	学校は、潜在危険箇所の発見・除去および不審者侵入や災害に対する備えができている。	87%							17施設・設備の安全管理							89%	持ち物をかたづけたり、きけんな物にさわったり近づいたりしないようにしています。
家庭・地域との連携	学校は、地域の人材を活用したり、こども園・西小・中学校との交流を進めたりするなど、地域に開かれた教育活動を推進している。	100%							18開かれた学校づくり							89%	地域の人やこども園の友達、交流学習で出会った友達など、学校以外の人も楽しく活動ができました。
	学校・学級・保健だより・ホームページ・学習参観などを通して学校や子どもの様子がわかる。	100%							19情報の発信・共有化							95%	家で学校のことをよく話しています。
	学校は、保護者や地域のみなさんに理解を求め、共に子どもを育てようとして努力している。	100%							20地域ぐるみの行事運営							97%	運動会や、ベースランニング走記録会などにいっしょうけんめい取り組みました。
特色ある学校づくり	学校は、朽木の自然環境を生かした森林体験をはじめとする地域に根ざした教育活動を推し進めている。	100%							21地域に根ざした教育活動							100%	朽木の自然の良さを知ることができました。
	学校は、異年齢集団による諸活動を通して、児童の幅広い人間関係の醸成に努めている。	93%							22異年齢集団による諸活動							95%	いろいろな学年の人と仲よく活動できました。
施設・設備の充実	学校は、教育効果を高める環境整備と施設・設備・備品の有効活用を行っている。	100%							23施設・設備の効果的な活用							92%	大型TVやタブレットを使った勉強がよくできました。
	学校は、一人一人を大切にした掲示や、安らぎと潤いのある環境づくりに努めている。	93%							24学習・生活環境充実への取組							95%	ろうかや教室などにはっている作品を見ています。

回答者数 16名
(PTA会員数28件)

 プラス評価・・・よくあてはまる、ややあてはまる  マイナス評価・・・あまりあてはまらない、あてはまらない

回答者数 38名
(全校児童38名)



92% 学校にくるのは、楽しい。